

算数オンライン塾 10月4日の問題 解説

(1) Aの下りと上りの速さの比は6:5になるので、速さの差の半分が流速ですから1が6kmにあたるから、Aの下りは時速36km、Aの上りの時速は30kmということになります。

同様にBの下りの速さと上りの速さの比は5:4ですから、Bの下りは30km、上りは24kmです。

最初Aは下り、Bは上るので、 $18 \div (36+24) = 0.3$ 時間 = 18分

(答え) 18分後

(2) 午前9時~午後0時42分まで3時間42分=222分

Aは下りに30分、上りに36分ですから、往復66分かかります。

30分●36分●30分●36分●...30分ですから、 $222 - 66 \times 2 - 30 = 60$ より

$60 \div 4 = 15$ 分

Bは下りに36分、上りに45分ですから、往復81分かかります。Bは2往復して4回休んで出発しますから、 $81 \times 2 + 15 \times 4 = 162 + 60 = 222$ 分で合います。

(答え) 15分

(3) Aは一往復に81分、Bは一往復に96分かかりますから、その間に2回合っています。Bが111分後に出発するとき、Aはすでに半分の所まで来ていますから、残り

9km。 $9 \div (36+24) = 9$ 分ですから、 $111 + 9 = 120$ 分

(答え) 午前11時